

## チケットのお求め方法

発売初日は10:00から電話とインターネットで受付し、  
窓口販売は翌日からとなります。

**電話予約** 三鷹市芸術文化センター Tel: 0422-47-5122 (受付時間 10:00-19:00)

**窓口販売** 販売場所: 芸術文化センター / 三鷹市公会堂(さんさん館) / 美術ギャラリー  
受付時間 10:00-19:00 休館日 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)  
\*美術ギャラリー臨時休館日 4/12(火)~14(木)、5/25(水)~29(日)、5/31(火)~6/3(金)

**インターネット予約** (要事前登録) <https://mitaka-art.jp/ticket>

### ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます

口座番号〈ゆうちょ銀行〉00190-5-569156 加入者名 三鷹市芸術文化センター  
\*備え付けの「払込取扱票」をご利用の上、通信欄に〈予約番号〉をご記入ください。\*振込手数料はお客様のご負担になります。  
\*普通郵便の場合84円、簡易書留ご希望の場合404円を加算してお振り込みください。\*お振り込み後、10日程度でチケットをお届けします。

### MARCL〈マークル〉会員募集中!! 年会費 2,000円

会員特典: チケットの優先予約・割引(1公演2枚まで)、ポイントの還元(ご利用額の5%)、情報誌の送付、  
チケットの無料送付(口座会員のみ)、スポーツ教室無料体験チケットの送付(年1回) など

### 財団主催のチケットまたは半券で、三鷹駅周辺等のパートナーショップの特典が受けられます!

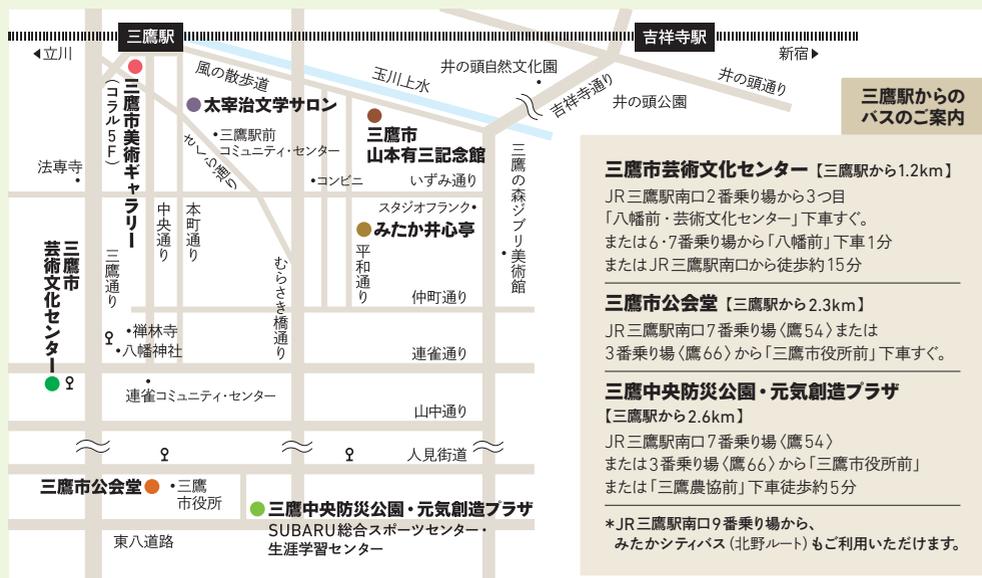
<https://mitaka-sportsandculture.or.jp/zaidan/info/partnershop.html>

### 講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/>

スポーツ教室や市民大学、生涯学習講座などをインターネットからお申し込みできます。



公演事業では、特に表示のない場合、未就学児のご入場をお断りしています。  
このマークがついている公演には託児サービスがあります。料金: 500円 定員: 10人  
対象: 1歳~未就学児 お申し込み: 各公演の2週間前までに芸術文化センターへ(先着順)



#### 三鷹市芸術文化センター【三鷹駅から徒歩1.2km】

JR三鷹駅南口2番乗り場から3つ目「八幡前・芸術文化センター」下車すぐ。  
または6・7番乗り場から「八幡前」下車1分  
またはJR三鷹駅南口から徒歩約15分

#### 三鷹市公会堂【三鷹駅から徒歩2.3km】

JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)または3番乗り場(鷹66)から「三鷹市役所前」下車すぐ。

#### 三鷹中央防災公園・元気創造プラザ

【三鷹駅から徒歩2.6km】  
JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)または3番乗り場(鷹66)から「三鷹市役所前」または「三鷹農協前」下車徒歩約5分

\*JR三鷹駅南口9番乗り場から、みたかシティバス(北野ルート)もご利用いただけます。

March 2022

公益財団法人  
三鷹市スポーツと文化財団  
情報誌 [マークルプラス]

# MARCL+ 164

音楽・演劇・美術・文芸・スポーツ・生涯学習



太宰治 (提供: 弘前市立郷土文学館)

芥川龍之介 (提供: 藤沢市文書館)

## 三鷹×新宿×田端 協働企画展示 太宰治と芥川龍之介

3月8日(火)~7月24日(日)  
太宰治展示室 三鷹のこの小さい家 企画展示室

Literature P1-2

### Interview

劇団 CHAIROIPLIN  
スズキ拓朗 × ジントク × よし乃 P3

### Music

トウキョウ・ミタカ・  
フィルハーモニア  
(管弦楽) P15  
川口成彦 (フォルテピアノ) P16

### Theater

劇団 小松台東 P5  
CINEMA SPECIAL  
惜別、日本の名優 P7  
東西狂言の会 P9  
立川談春 P10  
春風亭一之輔 P11  
古今亭菊之丞・古今亭文菊 P11  
桃月庵白酒・三遊亭兼好 P12  
桂宮治 P12  
柳家さん喬 P13

### Literature

太宰治文学サロン  
リニューアルオープン P2  
茶道体験教室 P13  
企画展 山本有三郎と接収  
春の朗読コンサート/おはなし会 P14

### Sports

パパママ必見!  
ワンコインプログラム新設 P17  
弓道場・アーチェリー場の  
利用について P17

### Lifelong Learning

令和4年度 三鷹市民大学学習生募集 P18  
花壇サポーター養成講座 P19  
三鷹の古文書を読む(実践編・中級) P19  
市民講師としての  
話し方やコミュニケーションを学ぶ P19  
親子の交流ひろば P20  
みたかのアウトラインを歩く(牟礼・井の頭編) P20





# 太宰治展示室 三鷹の此の小さい家



3月8日(火)～7月24日(日) **監修** 宮坂 覺 (国際芥川龍之介学会ISAS元会長、フェリス女学院大学名誉教授)

**会場** 太宰治展示室 三鷹の此の小さい家 企画展示室 (三鷹市美術ギャラリー内)

Tel: 0422-79-0033 三鷹市下連雀3-35-1 \*JR三鷹駅(南口)前CORAL5階

開館時間: 10:00-18:00 **観覧無料**

休館日: 月曜日(3/21、7/18は開館)、3/22(火)、3/23(水)、4/12(火)～4/14(木)、5/25(水)～5/29(日)、5/31(火)～6/3(金)、7/12(火)～7/15(金)、7/19(火) \*月曜日が休日の場合は開館 \*展示替えなど臨時休館あり

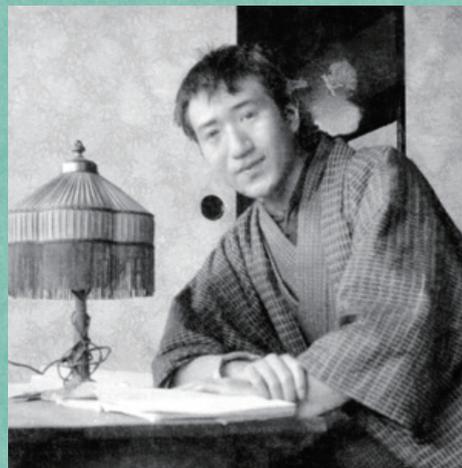
芥川龍之介(1892-1927)が数多くの代表作を執筆した田端。芥川に焦がれながらその生涯を小説に捧げた太宰治(1909-1948)の創作の地、三鷹。また、両作家の早熟な学生時代に拠点となった新宿。2022年、芥川の生誕130年を機に、芥川と太宰ゆかりの地にある文化施設で協働企画展示を開催することとなりました。日本近代文学の代表格ともいえる二人の作家についての、三館同時開催(太宰治展示室 三鷹の此の小さい家、新宿区立新宿歴

史博物館、北区田端文士村記念館)の企画展示をお楽しみください。

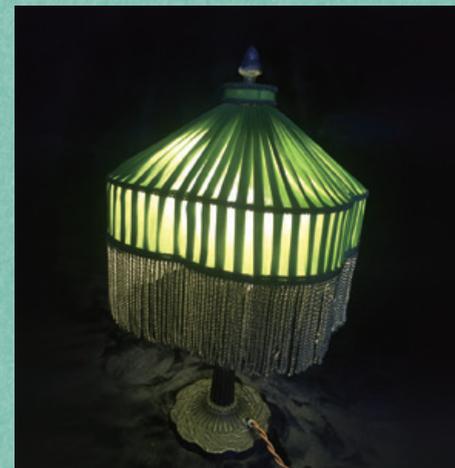
また、芥川龍之介の生誕日(3月1日)から命日の「河童忌」(7月24日)の間に、太宰治の「桜桃忌」(6月19日)があることから、会期中「河童忌・桜桃忌スタンプラリー」を開催しています。参加費無料で、ご参加いただいた方には各館でデザインしたノベルティ(葉・先着各1,000枚)もご用意しております。奮ってご参加ください!!

\*全施設、館内受付にてスタンプラリー台紙をお渡しいたします。休館日のスタンプラリー実施はありませんので、各施設のHP等で開館日をご確認の上、ご参加ください。

\*本誌は三鷹の展示情報のみ記載しています。施設によって会期、開館日(臨時休館あり)、展示内容などは異なります。各施設に直接お問い合わせいただくなど、ご確認の上ご来館ください。



弘前高等学校時代 下宿先での太宰治  
提供: 弘前市立郷土文学館



太宰治が愛用した電気スタンド(相馬正一旧蔵)  
太宰が弘前高等学校在学中に下宿先で使用していたもの。(左写真)

作家志望だった太宰が芥川の死に衝撃を受けたのは18歳の頃。官立弘前高等学校に通う学生で、芥川を思慕し、下宿には芥川の著作が並んでいたと言います。その後、東京帝国大学進学を機に上京して「常盤館」(現新宿区高田馬場1丁目)に下宿しますが、非合法活動のアジトとなり、居を転々としながら不安定な学生生活を送りました。

結婚して三鷹(現三鷹市下連雀2丁目)に家を借りてからは一度も転居することなく、家族との生活によって精神的安定を得、作風にも明るさを取り戻しました。晩年作ばかりが注目される太宰ですが、創作が阻ま

れる戦中こそ手を緩めず作品を書き連ねたことは、文学界における大きな功績と言えるでしょう。

戦後は朝日新聞で連載を確約されるまでになり、無頼派という異名の下、流行作家となりますが、1948(昭和23)年6月13日夜半に玉川上水に入水し、絶命。太宰が「如是我聞」で「芥川の苦悩」という言葉を残したのは、そのわずか一週間前のことでした。

多感な青年期に芥川文学に魅せられた太宰。芥川にまつわるエピソードや、芥川作品についてもいくつかご紹介します。

## 太宰治文学サロン リニューアルオープンのお知らせ

2018年に太宰治研究の礎を築いた山内祥史氏の研究資料が、「山内祥史文庫」として三鷹市に寄託されたことから、このたび、その蔵書の一部を開架して皆様の手に触れていただけるよう、2022年3月1日にリニューアルオープンしました。新たに販売を始めるコーヒーは、館内でお召し上がりいただけます。

三鷹市内にある太宰治の足跡めぐりに加え、コーヒーブレイクをしながらの情報交換、山内祥史文庫の閲覧による情報収集など、新たな太宰治文学サロンにご期待ください!!

\*太宰治展示室とともに、新型コロナウイルス感染症防止・蔓延防止対策等で入場制限その他ガイドラインを設けております。ご不便をおかけしますが、入場の際はご理解ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

### ●太宰治文学サロン

〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャルダン三鷹1階 Tel: 0422-26-9150 入館無料  
開館時間: 10:00-17:30 休館日: 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)



# CHAiroiPLIN 《インタビュー》

落語なので、とにかく楽しんで観に来てほしいです。  
ハテナ? と思うような、SFのような不思議な世界を楽しみにしてもらえたらなと。  
「すこし不思議」、いや「スーパー不思議」な世界を、ぜひ観に来てください。

2020年には星のホールで『三文オペラ』を再演するなど、ダンス×演劇の可能性を広げ、小説や戯曲や童話など、さまざまなジャンルの作品を題材に、意欲的に新たな舞台を生み出し続けるチャイロイプリン!  
落語「あたま山」を題材にした、約一年半ぶりの新作公演を前に、振付・構成・演出・出演のスズキ拓朗さんと、出演のジントクさん、よし乃さんに、お話を伺いました。

数ある落語の中から、『あたま山』を舞台化しようと思った理由を教えてください。

**スズキ拓朗** (以下拓朗) 世界各国の滑稽な話を集めた『おかしな話』という本があるのですが、その中にこの『あたま山』が入っていて、昔それを読んだのがきっかけです。三鷹のホールでは、落語をはじめとした伝統芸能を扱ったイベントが根付いているので、落語を題材にするにはピッタリだと思いました。



スズキ拓朗

今回の舞台の、秘策などはありますか?

**拓朗** 二階建ての一軒家を建てようと思っています。もちろんセットとして(笑)。  
いつも三鷹のホールで公演するときは美術を凝りたいと思っています。自由にセットを組めるのが星のホールのいいところだし、やりたいことを結構やらせてもらえるので。「僕の一番やりたいことはここでやってるよ。」と言えるホールだなと思っています。

よし乃さんは、このたび、新たに劇団員となることが発表されましたが、稽古場はどのような雰囲気ですか?

**よし乃** 「とりあえずやってみよう」とか、「面白そうだからやってみよう」とか、フレキシブルに意見を出しあえることが特徴的なと思います。やってみないことには分からないという空気が、とてもやりやすいですね。

さて、今回は本公演に先駆けて関連企画を開催し、落語家の桂宮治さんをお呼びして『あたま山』を実際に話していただきます。何か関連企画の構想などありますか?

**拓朗** その頃には、ラスト以外のダンスシーンがほぼ完成しているはずなので、そのエッセンスを使って、少しだけですが作品をお見せしたいと思います。

宮治さんは、話を引き受けてくださった際には『あたま山』が持ちネタではなかったのですが、「一年後なら大丈夫です。」と快諾してくださいました。

**拓朗** 先日、お会いする機会があったのですが、この

人がその場に来てくれさえすれば、悲しみや病気なんかも、大抵のことは跳ね返してくれそうだと思います(笑)。ほんの少ししかお話しできませんでしたが、勝手に友達になれた気分でした。会話すればするほど、その場が盛り上がるので、自分は会話が上手じゃないかと勘違いするほど心地良かったです(笑)。

三鷹のホールで公演をするときに感じるイメージなどはあれば教えてください。

**ジントク** チャイロイプリンは、大道具から小道具まで作り物がとても多いので、美術を作れるスペースがあるのはすごく利点だと思っています。最後の一週間にめちゃくちゃ作り物が増えることがあるので、早めに美術に取り掛かれるのは作品のブラッシュアップにつながっています。

**よし乃** ホールが広いので、大きいセットが組めるのはやっぱり楽しいですね。前回の『三文オペラ』では、大きい台をゴロゴロと動かしたりして、人の体では成しえない「場所が動く」という視覚的なアプローチができました。三鷹の広い空間ならではだと思います。

**拓朗** 時間をかけて作品を作れるイメージがあります。稽古場だったり、物を集めて置いておける場所があったりと、朝から晩まで長く取り組めるんです。最近では、1カ月間じっくりと作品に携われることも減ってきたので、三鷹の駅に降りると、毎回「よし、今日も作れるぞ。」って思えますね。あと、いい意味で三鷹って遠いじゃないですか(笑)。なのでその日、別の仕事が入られない。だから稽古の日は、身も心も軽いです。遠いけど、軽い。みたいな(笑)。

チケット発売中

## CHAiroiPLIN おどる落語『あたま山』 振付・構成・演出 スズキ拓朗

4月16日(土)～24日(日) 全9公演

全席自由 (日時指定・整理番号付き) \*未就学児は入場できません。

【会員】前売2,500円/当日3,000円  
【一般】前売3,000円/当日3,500円  
【学生】前売・当日とも2,000円(当日学生証提示)  
【高校生以下】前売・当日とも1,000円(当日学生証提示)

\*「学生」および「高校生以下」は、いずれも公演当日の年齢  
★早期観劇割引 ☆平日夜公演割引

出演 スズキ拓朗、中山祐一朗、清水ゆり、よし乃、ジョディ、ジントク ほか



最後に、お客様へのメッセージをお願いします。



ジントク

**ジントク** 三鷹での公演は今回で4回目になるんですが、今日、三鷹駅に降りたときに「見慣れた景色になったな。」という実感がありました。感染症の時期が長く続いているんですが、昔はよく劇場に足を運んでたなって人も、これから何か面白いこと

ないかなって思ってる人にも、劇場が見慣れた景色になっていけばと思います。僕たちにそのお力添えができればと思っていますので、ぜひ、楽しみに劇場にいらしてください。

**よし乃** 新たにメンバーになって、これからどんな作品作りに携われるかと思っています。いろんな人とお芝居を通じて、交流を深め、そこで人間的にも成長していきたいです。三鷹にもこれから足を運ぶことが多くなっていくと思うので、よろしくお願いします。

**拓朗** 落語なので、とにかく楽しんで観に来てほしいです。ハテナ? と思うような、SFのような不思議な世界を楽しみにしてもらえたらなと。「すこし不思議」、いや「スーパー不思議」な世界を、ぜひ観に来てください。

2021年10月 三鷹市芸術文化センターにて  
インタビュー：森元隆樹(当財団 演劇企画員)



ここで紹介しきれなかったインタビューの全文は、財団HPに掲載しております。

	4/16 (土)	17 (日)	18 (月)	19 (火)	20 (水)	21 (木)	22 (金)	23 (土)	24 (日)
14:00									
15:00		★(託)							
19:00	★		休演日		☆	☆	☆	☆	☆

【託】…託児あり ★…早期観劇割引 ☆…平日夜公演割引

### 関連企画 踊る設計図『あたま山』

4月2日(土) 18:00開演 出演 CHAiroiPLIN、桂宮治(落語)  
会員450円/一般500円/学生400円/高校生以下300円

チケット発売中

# 小松台東『シャンドレ』

作・演出 松本哲也

出演 瓜生和成、今村裕次郎、  
松本哲也、森崎健康 (KAKUTA)

欲望渦巻く夜の歓楽街  
スナック“シャンドレ”がそこに在る  
仕事、家族、恋人、仲間  
酒が全てを台無しにする  
嫉妬と愛憎、やがて失う記憶  
雨催いの闇夜  
おぼつかない足取り  
そして……

全編宮崎弁で贈る  
シャンドレに想いを馳せる男たちの物語

## あらすじ

宮崎の小さな電気工事会社に勤める町村は、40歳を過ぎても独身でポロアパートに一人暮らし。趣味と言えば酒くらいで、ほぼ毎晩記憶を無くすほどに酔い潰れている。ある朝、お決まりの二日酔いで目覚めると、洋服に血がついていた。しかしそれがなんの血なのか分からない。行きつけのスナック「シャンドレ」に行ったことだけは間違いないが、それ以外の記憶がまるでない。果たしてこれは……。町村と彼に関わる男たちの、切なき一夜の物語。

演劇

6

芸術文化センター 星のホール

『シャンドレ』  
2020年11月 / こまばアゴラ劇場  
撮影：向殿政高

5月27日(金)～6月5日(日) 全13公演

	5/27 (金)	28 (土)	29 (日)	30 (月)	31 (火)	6/1 (水)	2 (木)	3 (金)	4 (土)	5 (日)
14:00	★【託】	★AT		休演日		●	●	●	●	●
18:00	★【託】								●	
19:30	★				☆	☆	☆			

★…早期観劇割引 ☆…平日夜公演割引 【託】…託児あり  
AT…劇団員によるアフタートークあり

チケット発売日 会員 4月14日(木) / 一般 4月15日(金)

全席自由 (日時指定・整理番号付き)

【会員】前売 3,100円 / 当日 3,400円  
【一般】前売 3,500円 / 当日 3,800円  
【学生】前売・当日とも 2,000円 (当日学生証提示)  
【高校生以下】前売・当日とも 1,000円 (当日学生証提示)

★早期観劇割引 ☆平日夜公演割引 は、会員・一般のみ 300円引き  
\*「学生」および「高校生以下」は、いずれも公演日時点

託児あり \*5/28(土)のみ \*未就学児は入場できません。

## 作・演出 松本哲也さんからのメッセージ



「シャンドレ」の初演は2020年。当初は10人の出演者で公演を行う予定でしたが、コロナ禍のさまざまな、ホントさまざまな問題で、4人に絞らざるを得ませんでした。しかしそれがどういふ具合か、物語が自由に発展し、演者が肉体を駆使し、音と灯が深みを加え、劇世界を彩りました。苦渋の決断は、星のホールに場所を変え、再演させていただくまでに飛躍。今回も少ない人数で、そして広いステージをぜいたくに使わせていただく予定です。ぜひ、濃密な時間を体験しにお越しください。

『シャンドレ』  
2020年11月  
こまばアゴラ劇場  
撮影：向殿政高

『シャンドレ』  
2020年11月  
こまばアゴラ劇場  
撮影：向殿政高

## 小松台東

2010年の旗揚げ以降、作・演出を務める松本哲也の出身地である宮崎県を話の舞台に、現代“宮崎弁”口語演劇を行っている。のんびりとした宮崎弁から繰り広げられる小松台東の物語は、切なき可笑しく温かい。

HP | komatsudai.com Twitter | @komatsudai

# 惜別、日本の名優。

忘れられない。忘れたくない。

午前の部 11:00 / 午後の部 14:00 上映開始【完全入替制】\*未就学児は入場できません。

全席指定 各回 会員 450円 / 一般 500円 / 学生 400円 (当日学生証提示)

【協力】東宝株式会社、TOHO マーケティング株式会社、松竹株式会社、株式会社KADOKAWA、東京テアトル株式会社、株式会社テアトルプロモーション、株式会社ヨアケ

チケット  
発売中

3月26日(土) 午前の部 11:00-12:40 / 午後の部 14:00-15:40

託児あり \*未就学児は入場できません。

森羅万象を飲み込んだ果ての、天衣無縫の滑らかさ。  
画面に映るや否や、周囲の空気を励起させる、圧倒的な存在感。  
樹木希林だけが樹木希林であることの、永遠なる凄み。

## 樹木希林

1943年東京都生まれ。1961年文芸座に入団。1966年の退団後は、映画やテレビに数多く出演。特に『時間ですよ』『寺内貫太郎一家』などのテレビドラマや、フジカラーのCMなどで、個性派女優として不動の人気を集めた。2018年9月15日永眠。享年75歳。



©2018「日是好日」製作委員会

## 『日是好日』

(2018年 / 100分 / カラー / DCP / 東京テアトル、ヨアケ)



©2018「日是好日」製作委員会

監督・脚本：大森立嗣

原作：森下典子

『日是好日』-「お茶」が教えてくれた15のしあわせ- (新潮文庫刊)

出演：黒木華、樹木希林、多部未華子、鶴見辰吾、鶴田真由

真面目で、おっちょこちょいで、少しだけ理屈っぽい性格の大学生の典子(黒木華)は、母親に勧められるがままに、いとこの美智子とともに茶道を習い始める。数々の決まり事に戸惑い、何度もやめようとしたはずなのに、気付けば20年以上の月日が流れ、嬉しいことがあった日も、悲しい思いをした日も、いつも茶道が傍にあった。そんな典子はやがて……。禅語の「日是好日」から導かれた言葉そのままに生きる茶道教室の先生役を、自らしか持ちえない、圧倒的な存在感で演じ切った樹木希林は、この映画が封切られた2018年10月13日の1カ月前、2018年9月15日にこの世を去った。

八千草薫、淡路恵子、京マチ子、  
三國連太郎、樹木希林、高倉健。

日本映画界にその名を刻み、惜しまれつつも、  
ここ数年のうちに亡くなられた名優たちを偲び、  
数々の作品を集めてみました。

その凛とした美しさに、その力強い表情に、  
息のみ、スクリーンを見つめ、心ひそかに憧れた日々。

今なお、色褪せることのない名優の姿を、ぜひ、目に焼きつけてください。



「日是好日」 ©2018「日是好日」製作委員会

5月21日(土) 午前の部 11:00-13:04 / 午後の部 14:00-16:04

チケット発売日 会員 3月24日(木) / 一般 3月25日(金) 託児あり \*未就学児は入場できません。

その横顔が、その後ろ姿が、雄弁に言葉を導き、  
その台詞が、その息遣いが、幾重にも思いを伝える。  
高倉健。変わらぬ姿が、いつの時代にも、驚くほど新しい。

## 高倉 健

1931年福岡県生まれ。1955年東映ニューフェイス2期生として入社し、1956年『電光空手打ち』で映画デビュー。『網走番外地』などで一世を風靡した後、任侠路線から脱し『幸せの黄色いハンカチ』などで国民的俳優として活躍。2014年11月10日永眠。享年83歳。



©1980 松竹株式会社



©1980 松竹株式会社

## 『遙かなる山の呼び声』

(1980年 / 124分 / カラー / DCP / 松竹)

監督：山田洋次 脚本：山田洋次、朝間義隆

出演：高倉 健、倍賞千恵子、吉岡秀隆、武田鉄矢、ハナ肇、渥美清

北海道東部を舞台に、四季折々の美しい自然や、人の心の温かさをスクリーンに描き切った傑作。春の嵐の夜、酪農を営む民子の家を男(高倉健)が訪れ、雨風をしのがせてほしいと懇願する。民子は男を納屋に泊まらせるが、その晩、牛が急に産気づき、男は夜を徹して出産を手伝った後、礼を言って立ち去る。やがて、夏を迎えたある日、男は再び民子の家を訪れ、牧場で働かせてほしいと口にする。若くして夫を亡くし、小学生の息子を抱えながら、女手ひとつで牧場を守る民子は申し出を受け入れ、男は納屋に住み、日々黙々と酪農作業に動き始める。いつしか息子も男に懐き、三人の心が通い始めた頃……。

【お客様へ】 上映に際しましては、試写を行うなど最善を尽くしておりますが、製作年数が古い作品は、映像の状態(画像・音声等)が悪い場合がございます。ご了承のうえ、ご覧いただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

# 東西狂言の会

関東の野村家、関西の茂山家の共演で、その至芸を、お楽しみいただく東西狂言の会。春爛漫の一日、狂言の醍醐味を、ごゆっくりご堪能ください。



## 樋の酒 [ひのさけ]

主人が太郎冠者に米蔵、次郎冠者に酒蔵の番をするよう言いつけて出かける。次郎冠者は早速酒蔵の酒を飲み始めるので、太郎冠者はうらやましくて仕方がない。そこで次郎冠者は、酒蔵から米蔵へ樋を渡して酒を流し、太郎冠者にも飲ませることに成功する。すっかり調子に乗った二人は…。

# 東

## 萩大名 [はぎだいみょう]

近々都から帰国することになった田舎大名が、太郎冠者の案内で、とある庭園に萩の花見に出かける。風流者の亭主が、来客に必ず一首所望することを知っている太郎冠者は、「七重八重 九重とこそ思ひしに 十重咲きいづる 萩の花かな」という聞き覚えの歌を大名に教えておく。見事な庭を楽しんだ後、いよいよ歌を詠むことになるが、大名は…。

5月7日(土) 13:00開演

チケット発売日 会員 3月27日(日)  
一般 3月30日(水)

全席指定 会員 3,600円 / 一般 4,000円  
高校生以下 2,000円

託児あり \*未就学児は入場できません。

# 西



## 右近左近 [おとさき]

お百姓の右近は、伊勢講が成就したので一緒に参宮しようと妻を誘うが、妻は歩いて行くのは嫌だと言う。そこで右近は、左近の牛が自分の田の作物を食べたので、その代償に牛をもらい、それに乗っていけばいいと言ひ、早速、妻を相手に訴訟の稽古を始める。しかしもともと口下手なうえ気の小さい右近。自分の訴えをうまく言えず、地頭役に厳しく責め立てられるうちに…。

撮影：川西善樹

樋の酒	右近左近	萩大名	解説 高野 和憲
ひのさけ	おとさき	はぎだいみょう	
太郎冠者 野村 万作	右近 茂山あきら	大名 野村 萬斎	
次郎冠者 深田 博治	妻 茂山千之丞	亭主 石田 幸雄	
後見 月崎 晴夫	後見 増田 浩紀	後見 岡 聡史	

\*狂言舞台の配置と客席図および客席からの舞台の見え方(写真)を、財団HP「東西狂言の会」のページに掲載しております。

\*今年は、3演目とも舞台上に柱はありません。



ずしりと重い、ナタの切れ味

酔わせる高座、立川談春

たてかわ だんじゅん

# 立川談春 独演会

よどみのない語り口から、ずしりと重いナタの如き切れ味で、江戸の世の人情を、奥行き深く描いていく立川談春。粹に笑わせ、じっくり酔わす、談春落語を存分にご堪能ください。

7月2日(土) 14:00開演

全席指定 会員 3,600円 / 一般 4,000円

託児あり \*未就学児は入場できません。

出演 立川談春

チケット申込方法 「往復はがき」でお申し込みください。

\*ご応募は、お1人様1通のみです。(2通目以降無効)

\*購入希望枚数は2枚までです。

申込締切 3月29日(火) \*当日消印有効

63円 はがきには、以下の項目をご明記ください。

	<p>1 公演名「立川談春独演会」</p> <p>2 お客様の住所</p> <p>3 氏名(フリガナ) フリガナを必ず振ってください。</p> <p>4 電話番号</p> <p>5 マークル会員の方は 会員番号を明記</p> <p>6 購入希望枚数 1枚か2枚かを明記 3枚以上は不可</p> <p>*車椅子席およびその介添えの補助席をご希望の場合、その旨お書きください。</p>
--	--

《返信用表面》

《往信用裏面》

応募宛先

181-0012 三鷹市上連雀6-12-14  
三鷹市芸術文化センター  
「立川談春独演会」チケット係

お申し込みの流れ

3月29日(火)までに往復はがきで申込

\*当日消印有効 \*応募者多数の場合は抽選。  
\*座席のご希望は応じられませんのでご了承ください。

4月19日(火)に  
当選か落選かをお知らせするはがきを発送

\*通知はがきには、座席番号は明記されておられません。  
また、当落および座席番号の確認のお問い合わせは、お電話ではお答えできませんのでご了承ください。

当選した場合

- 口座会員の方  
5月中旬にチケットを発送いたします。
- 現金会員・一般の方  
はがきにチケットの引替方法を明記いたします。  
\*引換有効期限 5月1日(日)

	<p>応募宛先</p>	<p>空白</p>
--	-------------	-----------

《往信用表面》

《返信用裏面》

返信用裏面には何も記載しないでください。



利益の発生するチケットの転売を禁止いたします

インターネットオークションや金券ショップ等における、利益の発生するチケットの転売は、いかなる理由においても固くお断りいたします。

江戸へいぎなう、語り鮮やか

筆の高座は、春風亭一之輔

しゅんぷうてい いちのすけ

# 春風亭一之輔 独演会

春風亭一之輔の独演会を、再び三鷹市公会堂で開催いたします！  
口跡鮮やかな、軸のぶれない力強い語りで観客を魅了する、  
押しも押されもせぬ人気と実力の一之輔落語を、  
初夏の一日、たっぷり！

5月8日(日) 14:00開演 **出演** 春風亭一之輔 ほか

**チケット発売日** 会員4月2日(土) / 一般4月6日(水)

**全席指定** **託児あり** \*未就学児は入場できません。

会員3,150円 / 一般3,500円

**お1人様 2枚まで** 同一のお客様が2枚までのご購入は可能ですが、  
3枚以上は購入できませんのでご了承ください。



撮影:キッチンミノル

粋な語り、実力派

白酒兼好、揃い踏み

とうげつあん はくしゅ

# 桃月庵白酒

さんぷうてい けんこう

# 三遊亭兼好

# 二人会



桃月庵白酒

三遊亭兼好

ますます味が染みてきた二人が、今年も、三鷹で競演です。  
よどみない語り口から、時折こぼれ落ちる毒が堪らない桃月庵白酒と、  
鋭い観察眼で世相を捉え、鮮やかな口跡で観客を魅了する三遊亭兼好。  
粋な語りで観客の心を掴み続ける、両雄揃い踏みの二人会。ご期待ください！

**出演**

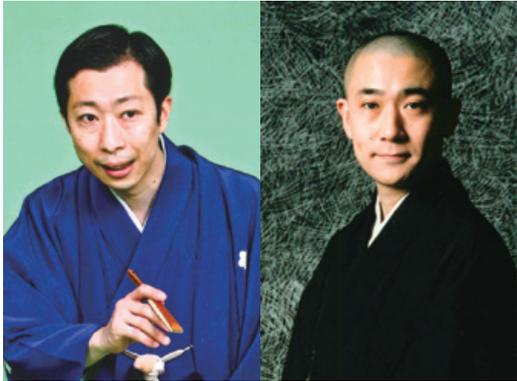
桃月庵白酒  
三遊亭兼好  
(お囃子) 恩田えり社中

6月11日(土) 昼の部 14:00 / 夜の部 18:00開演 **託児あり** \*未就学児は入場できません。

**チケット発売日** 会員4月17日(日) / 一般4月20日(水) \*昼の部と夜の部は別の演目です。

**全席指定** 各回 会員2,700円 / 一般3,000円 / 高校生以下1,000円

**お1人様 合計2枚まで** 同一のお客様が「昼の部・夜の部」合わせて2枚までのご購入は可能ですが、  
3枚以上は購入できませんのでご了承ください。



古今亭菊之丞

古今亭文菊

同じ師匠を、仰ぎ見る

兄弟弟子の、二人会

ここんてい きくのじょう

# 古今亭菊之丞

ここんてい ぶんきく

# 古今亭文菊

# 二人会

2012年に亡くなった、  
二代目古今亭圓菊を師匠として仰ぎ見る“兄弟弟子”、  
古今亭菊之丞と古今亭文菊の二人会を、  
三鷹で初めて開催いたします。  
高座から吹き込む、兄弟弟子の競演ならではの、  
粋な江戸の風を、感じてください。

5月22日(日) 14:00開演

**チケット発売日** 会員4月2日(土) / 一般4月6日(水)

**全席指定** **託児あり** \*未就学児は入場できません。

会員2,700円 / 一般3,000円 / 高校生以下1,000円



突き抜けるほどの、爆笑の渦!

活きの良さなら、桂宮治!

かつら みやじ

# 桂宮治 独演会

**出演** 桂宮治 ほか

活きの良さなら独壇場! お客様の心を驚掴み!  
TV「笑点」の大喜利メンバーにも選ばれ、  
落語界の次世代を担う桂宮治の落語を、ぜひ、お楽しみください!

6月12日(日) 14:00開演 **託児あり** \*未就学児は入場できません。

**チケット発売日** 会員3月27日(日) / 一般3月30日(水)

**全席指定** 会員2,700円 / 一般3,000円 / 高校生以下1,000円

**お1人様 2枚まで** 同一のお客様が2枚までのご購入は可能ですが、  
3枚以上は購入できませんのでご了承ください。



撮影:橋本二

**予告** 次号『MARCL+ 165』にて  
(5月発行予定)  
発売予定の主な落語公演

- 立川志らく 独演会 7月 9日(土) 14:00 芸術文化センター 星のホール
- 春風亭一之輔の子ども寄席 7月10日(日) 未就学児の回 11:00  
小学生以上の回 14:00 芸術文化センター 星のホール
- 柳家喬太郎 みたか勉強会 8月 6日(土) 14:00/18:00 芸術文化センター 星のホール



85

Tokyo  
Mitaka  
Philharmoniaトウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア  
第85回定期演奏会

沼尻竜典

(音楽監督・指揮/ピアノ)

©三浦興一

沼尻竜典の弾き振りによるモーツァルト  
ピアノ協奏曲全曲演奏第20弾沼尻×ミタカ・フィルが高らかに歌う、  
シューマンの「春」

7月30日(土) 15:00開演

チケット発売日 会員3月29日(火)/一般3月31日(木)

全席指定 託児あり \*未就学児は入場できません。

会員S席5,400円・A席4,500円

一般S席6,000円・A席5,000円/U-23(23歳以下)3,500円

●三鷹市内在住・在学の小学生から高校生2,000円\*  
\*会員・一般券ご購入者と同席の場合のみ適用(電話予約のみ)

♪曲目 モーツァルト:ピアノ協奏曲

\*作品番号は決定次第ホームページで発表

シューマン:交響曲第1番 変ロ長調 op.38「春」ほか

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア(管弦楽)

©YUSUKE TAKAMURA

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア(以下ミタカ・フィル)の  
第85回定期演奏会は、ロベルト・シューマン(1810-1856)  
の交響曲全曲(4曲)演奏プロジェクトの最終回。今回取  
り上げるのは「管弦楽の年」1841年に作曲された第  
1番の交響曲で、2010年4月以来の再演となります。シューマンは大学生の頃に、ピアノをフリードリヒ・  
ヴィークに師事していましたが、彼の了承を得ぬまま、  
彼の娘で名ピアニストのクララと婚約をしてしまいま  
した。ヴィークが二人の仲を許さなかったため、二人は  
結婚が認められるように裁判を起し、1840年に結  
婚を勝ち取りました。今回演奏される交響曲第1番  
は、シューマン夫妻の結婚の翌年、「交響曲の年」と  
呼ばれる時期の作品で、全4楽章を2カ月で一気に  
書き上げたといわれています。A・ペドガーの詩から  
インスピレーションを得たとされるこの曲は、春の到来を想起させる冒頭の輝かしいファンファーレが印  
象的です。「演奏していて非常に楽しいし、人間臭さ  
を感じる」(2021年10月のインタビューより)と語る沼尻が、自ら  
率いるミタカ・フィルと共にシューマンのオーケスト  
レションの機微を繊細に描き、「人生の春」を高らかに  
歌います。また、本公演は、モーツァルトのピアノ協奏曲全27  
曲を音楽監督の沼尻の弾き振りで毎年1曲ずつ取り  
上げる名物企画の第20回目になります。指揮者・作曲家・ピアニストとしての顔を持つ多才  
な音楽家、沼尻竜典と、あらゆる世代から凄腕の演奏  
家が集結するミタカ・フィルとの化学反応から生まれる  
精彩緻密で鮮やかなアンサンブルに、どうぞご期待  
ください。

リハーサル見学会 7月28日(木) 14:00-15:00 会場 三鷹市芸術文化センター 風のホール

本公演前日に開催するリハーサルの一部をご覧いただく恒例の見学会です。  
プロのオーケストラが本番に向けてどのように音楽を作り上げていくのか、その過程が見られる貴重な機会です。

【定員】60人(先着) 【受付開始日】会員3月29日(火)/一般3月31日(木) 【申込方法】電話0422-47-5122(要予約)

【参加費】本公演のチケット持参の方は無料 \*見学会のみご希望の方は500円(当日支払い)

\*2階正面席のご鑑賞となります。2階へのエレベーターはありませんので、階段をご利用ください。

好評  
企画フォルテピアノの若きスペシャリスト、風のホールに再び登場  
1820年製グレーバーで紡ぐ、シューベルト、ショパンとの語らいの時間

## 川口成彦 フォルテピアノ・リサイタル

9月19日(月・祝) 14:00開演

チケット発売日 会員5月11日(水)/一般5月18日(水)

全席指定 託児あり \*未就学児は入場できません。

会員S席3,600円・A席2,700円/一般S席4,000円・A席3,000円  
0-70(70歳以上/A席限定)2,700円/U-23(23歳以下/A席限定)2,500円

使用楽器 ヨハン・ゲオルク・グレーバー(インスブルック/1820年製・オリジナル)

♪曲目 ショパン:夜想曲 第4番 へ長調 op.15-1

12の練習曲 op.10 より

第12番 へ短調 op.10-12《革命》 第9番 へ短調 op.10-9

第3番 へ長調 op.10-3《別れの曲》 第11番 変ホ長調 op.10-11

ロンド へ短調 op.1 ワルツ 変ニ長調 op.70-3

ラルゲット 変イ長調(『ピアノ協奏曲第2番 へ短調 op.21』より)

シューベルト:ピアノ・ソナタ第20番 イ長調 D959

川口成彦

(フォルテピアノ)

©Juan José Molero Ramos

2018年9月、ポーランドの首都ワルシャワで行われ  
た第1回ショパン国際ピリオド楽器コンクールで第2  
位を受賞したピアニスト、川口成彦。風のホールには  
2020年夏に初登場し、1843年製プレイエルのフォル  
テピアノで「オール・ショパン・プログラム」を披露し  
ました。今回は、1820年製ウィーン式(跳ね上げ式ハンマーア  
クション)のフォルテピアノ(オリジナル)を用いて、この楽器と  
同時代を生きた二人の作曲家—ショパン(1810-1849)  
とシューベルト(1797-1828)の名曲の数々が披露されま  
す。グレーバーのフォルテピアノは、シューベルトが終  
生にわたり愛用していたグラーフ製、ショパンが1830  
年に祖国を離れるまで傍らにあったブッフホルツ製の  
フォルテピアノと同じタイプの楽器です。前半は、ショパンが15歳から22歳、ワルシャワ時  
代からパリに移住して間もない頃に作曲された作品  
の数々を取り上げます。古典的な美しさを湛えた作品  
1のロンド、若きショパンの天才性とひらめきを感じさせ  
る12の練習曲(作品10)からの4曲、ロマンティックな詩  
情あふれる夜想曲やワルツが並び、ワルシャワ時代の最後を飾る作品の一つで、川口が2018年のコンク  
ール本選で弾いたピアノ協奏曲第2番の第2楽章「ラル  
ゲット」で締めくくります。この曲は、ショパンの初恋の  
女性への想いが込められたといわれており、至高の美  
しさを湛えた旋律は絶品です。後半はシューベルトが亡くなる2カ月前、31歳の9月  
に作曲した3曲のソナタから第20番を演奏します。前  
年に亡くなったベートーヴェンへの憧れ、激しさ、情熱、  
そして歌心と喜びにあふれた旋律が彩られたこの作品  
は、40分を超える大作。苦境の只中にありながらも、懸  
念に人生を駆け抜けたシューベルトの姿が重なります。ウィーン式のピアノ特有の軽やかでロマンティックな  
音色、多彩な音色の変化、独特の温もりを川口の細や  
かなニュアンスに富んだ演奏で聴ける貴重な機会です。  
内外のピリオド楽器奏者から高い評価をいただ  
いている風のホールならではの響きと相まって、えも言わ  
れぬ美しさ、はかなさを感じさせる特別なひとときにな  
ることでしょう。今、最も注目すべきフォルテピアノ奏者による風の  
ホール2度目のリサイタルに、どうぞご期待ください。

関連企画 梅ちゃん先生の目からウロコの音楽講座「フォルテピアノの魅力2」

2020年夏に開催し、好評をいただきました講座の第2弾です。全国各地の古楽公演でおなじみの鍵盤楽器技術者、  
梅岡俊彦さん(梅ちゃん先生)が、フォルテピアノと現代のピアノ、チェンバロそれぞれの音の違いや楽器の仕組みをわかり  
やすくお話しします。若手フォルテピアノ奏者のゲストによるデモ演奏で、聴き比べも体験できる楽しい講座です。

6月26日(日) 14:00-15:30 会場 三鷹市芸術文化センター 風のホール(舞台上に客席設置予定)

講師:梅岡俊彦(鍵盤楽器技術者/梅岡楽器サービス代表) ゲスト:後日ホームページで発表(フォルテピアノ奏者) 出演はございません。

【定員】30人 【受付開始日】会員5月11日(水)/一般5月18日(水) 【申込方法】電話0422-47-5122(要予約)

【参加費】本公演のチケット持参の方は無料 \*関連企画のみご希望の方は1,000円(U-23は500円)

音楽

16

芸術文化センター風のホール

音楽

15

芸術文化センター風のホール



## パパママ必見! ワンコインプログラム新設

お子様が教室に参加しているスキマ時間を有効活用できるワンコインプログラムを新設しました。

1回30分500円で運動不足を解消してみませんか。

### ■ ストレッチポールエクササイズ (木曜 16:30-17:00)

筒状のストレッチポールを使用し、簡単なエクササイズを行います。肩こり・腰痛にお悩みの方、姿勢改善におすすめです。

### ■ ボディメイクトレーニング (木曜 17:15-17:45)

自分の体重を利用した筋肉トレーニングを行い、それぞれに合った理想の体づくりを目指します。

**参加方法** いずれも、開始1時間前からトレーニング室 (SUBARU総合スポーツセンター地下1階) にて整理券を配布いたします。

**定期教室 第1期 (2022年4~6月) ★2次募集:3月24日(木) 開始予定** \*定員に空きのある教室について行います。

詳細は当財団ホームページにてご案内いたします。ご不明な点はお電話または運動施設事務室 (SUBARU総合スポーツセンター地下1階) までお気軽にお問い合わせください。

## 弓道場・アーチェリー場の利用について

市民センター内にあるSUBARU総合スポーツセンター弓道場・アーチェリー場。多摩地域の自治体が所有するアーチェリー場では唯一、50mの試合が開催できます。



弓道場



アーチェリー場

- 開催時間** 9:00-22:00 \*会議室のみ21:00まで
- 休館日** 第4月曜日 (月曜日が祝日の場合はその翌日)、年末年始
- 利用方法** 団体の他、個人でのご利用もできます。

### ● 個人でのご利用

個人でご利用になる方は、ご利用前に技量の認定および個人利用登録が必要です。技量認定会にて実射や書類審査 (認証証) を行い、お一人でのご利用が難しいと判断した場合は、個人利用登録カードの取得に必要な「技量認定証兼オリエンテーション修了証」は発行できません。個人利用登録カード発行後、個人利用が可能となります。ご利用の際には、個人利用登録カードを必ずお持ちください。

\*弓具・道具の貸し出しはありません。必ずご持参ください。

詳細はホームページをご確認ください。URL <https://www.mitakagenki-plaza.jp/archery/>

\*技量認定会は毎月実施しております。初心者向けの講習会の実施時期等、詳しくはお問い合わせください。

- SUBARU総合スポーツセンター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/sports/>  
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ内 Tel: 0422-45-1113

休館日: 毎月第4月曜日 (第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

## 令和4年度 市民大学学習生募集!

市民大学では、「ともに学び、学びを生かし、学びの成果や絆が地域に受け継がれていく心豊かな社会を作る」ことを目指して、多様な分野のコースを展開し一人ひとりの学習をサポートしています。市民の企画委員との協働で企画した「総合コース」をはじめ、高齢者対象の「むらさき学苑」、子育てなどを学ぶ「一般教養コース」や「市民講師養成コース」を開講します。コロナ禍で迎える3回目の春、一緒に新しい学びを始めてみませんか。

~ともに学び  
ともに考え、行動する~



**総合コース** 金曜日 5/13-3/10【全30回】10:00-12:00 **会場** 生涯学習センター  
【定員】各28人 【保育定員】計20人 【対象】16歳以上の三鷹市民

### 環境と科学 “脱炭素社会”に向けた大変革が始まる!

~地球市民として考える、脱炭素社会実現への行程

**講師** 室山哲也 (日本科学技術ジャーナリスト会議会長) ほか

### 子育て・孫育て 子育ての輪でつながろ~! みんなで子育て・孫育て

**講師** 松田妙子 (一般社団法人ジェイシス理事) ほか

### 哲学・文化芸術 暮らしの中の哲学・文化芸術 **講師** 池田 喬 (明治大学文学部准教授) ほか

**総合コース** 土曜日 5/14-3/11【全30回】10:00-12:00 **会場** 生涯学習センター  
【定員】各28人 【保育定員】計10人 【対象】16歳以上の三鷹市民

### 経済 ポストコロナの日本経済 ~格差は克服できるか~ **講師** 岩村 充 (早稲田大学名誉教授) ほか

### 現代社会と政治 今あらためて日本の民主主義とジャーナリズムを考える

**講師** 杉田 敦 (法政大学法学部教授) ほか

\*総合コースでは、地域課題や社会問題の解決を目指し、ゼミナール形式で講義・討論・発表などを行うほか、学習生が主体となって講座を運営します。カリキュラムの詳細はHPをご覧ください。

### 一般教養コース

**むらさき学苑** **会場** 生涯学習センターホール **講師** 茂木 貴 (国際情勢アナリスト) ほか

5/10-2/28【火曜日/全30回】10:00-12:00 【定員】126人 【対象】60歳以上の三鷹市民

**Pleasant 子育て講座** **会場** 生涯学習センター 学習室1

5/17-7/19【毎週火曜日/全10回】10:00-12:00 **講師** 三好良子 (人材育成コンサルタント)

【定員】25人 【保育定員】20人 【対象】16歳以上の三鷹市民 \*三好先生の連続講座受講が初めての方限定

### 受講料無料

**申込期間** 4月1日(金)~4月15日(金) \*最終日は17:00まで

**申込方法** 生涯学習センター窓口・電話 (9:00-21:00) または講座申込システム

### 注意事項

- ・コロナウイルス感染拡大の状況により、講座の日程や定員・内容等が変更となる場合があります。
- ・対象は三鷹市民 (在勤・在学含む) で、原則として全回出席できる方。・定員を超えた場合は抽選となります。当選者のみ、はがきでご連絡いたします。
- ・受講料は無料ですが、材料費等は自己負担となります。・同じ日時に開催する講座を重複して申し込むことはできません。
- ・むらさき学苑は、三鷹市が募集する「東むらさき学苑」「西むらさき学苑」と重複して申し込むことはできません。
- ・保育は満1歳からの未就学児対象。保育説明会 (子ども同伴) の参加必須
- 【保育説明会実施日(10:00-12:00)】総合コース 金曜日:5/6(金)、総合コース 土曜日:5/7(土)、子育て講座 (一般教養コース):4/26(火)

\*各コースの日程や内容の詳細、最新の情報は、講座申込システムまたは財団HPをご覧ください。



## 三鷹中央防災公園 花壇サポーター養成講座

花壇サポーターとして、三鷹中央防災公園の東広場にある市民花壇の企画や管理をしてみませんか。養成講座では植栽プランニングや植え付けの基礎から学ぶことができ、実践として市民花壇のメンテナンスを行います。花と緑がお好きな方のご参加をお待ちしております。

**4月22日(金)～2023年3月24日(金) 受講料無料**

\*花壇サポーターの任期は2年間です。(今回募集の期間は2024年3月まで) \*天候等により日程は変更になる場合があります。

**【全12回】13:00-16:00** \*花壇メンテナンスのみの日は15:00まで \*7/22のみ9:30-11:30

①4/22、②5/20、③6/10、④6/24、⑤7/22、⑥9/16、⑦10/21、⑧11/11、⑨11/25、⑩12/16、⑪2/17、⑫3/24

**会場** 生涯学習センター ホール(ほか、三鷹中央防災公園東広場 市民花壇)

**講師** 安藤美奈子(2級造園施工管理技士、IHT正園芸療法士)

**【定員】**6人程度 **【対象】**16歳以上の方 \*申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先

**申込期間** 3月11日(金)～4月2日(土) 必着 **申込方法** 講座申込システムまたは往復はがき 往復はがき申込

## 三鷹の古文書を読む(実践編・中級)

令和元、3年度に開催した「三鷹の古文書を読む(実践編・初級)」のステップアップ講座です。



**5月8日(日)～2023年3月12日(日)【全11回】10:00-12:00**

①5/8、②5/15、③6/19、④7/10、⑤9/11、⑥10/23、⑦11/20、⑧12/18、⑨1/15、⑩2/12、⑪3/12

**会場** 生涯学習センター ホール **講師** 野本禎司(東北大学東北アジア研究センター 上廣歴史資料学研究部門 助教)

**【定員】**30人 **【受講料】**3,500円(全11回)

**【対象】**16歳以上の方 \*申込多数の場合は抽選、「三鷹の古文書を読む(実践編・初級)」受講者優先

**【持ち物】**筆記用具、くずし字字典(講座内では『くずし字用例辞典 普及版/編纂:児玉幸多』を使用)

**申込期間** 4月1日(金)～4月15日(金) 必着 **申込方法** 講座申込システムまたは往復はがき 往復はがき申込 オンライン決済

### 市民講師養成コース

## 市民講師としての話し方やコミュニケーションを学ぶ

ご自身の知識や技能を地域社会に生かし、役立てたいとお考えの皆さん、市民講師\*として活躍しませんか。本講座では、市民講師として講座を開催する際に必要とされるスキル「伝わる話し方とコミュニケーション」や「講座の計画を立てる際のポイント」などを学びます。

\*市民の皆さんがお持ちの知識や技能を生かし、生涯学習の推進役として地域にかかわる「市民講師(ボランティア講師)」を養成しています。本講座修了後は実践として「市民講師デビュー講座」開催に向けたサポートも行います(開催可否についての選考あり)。

**5月16日(月)～7月4日(月) 会場 生涯学習センター 学習室1**

**【全6回】14:00-16:00** ①5/16、②5/30、③6/6、④6/13、⑤6/20、⑥7/4

**【定員】**12人 \*申込多数の場合は抽選。市民講師として活動を希望する方優先

**【対象】**16歳以上の三鷹市民(在勤・在学を含む)

**講師** 牛窪万里子(元NHKアナウンサー、株式会社メディアンプロモーション代表取締役)、石井麻由子(元NHKアナウンサー)

**申込期間** 3月25日(金)～4月27日(水) 必着 往復はがき申込

**申込方法** 講座申込システムまたは往復はがき \*市民講師として活動したいことがある方は具体的に明記してください。



牛窪万里子

石井麻由子

## 親子の交流ひろば

みんなで音楽を聴き、歌い、リズムに乗ってからだを動かし、ときには踊って…。どんなアーティストやお友達に出会えるのかな? どうぞお楽しみに。

**5月16日(月) 案内役 港 大尋**(作曲家・ピアニスト・シンガーソングライター)

**6月13日(月) 案内役 田村 緑**(ピアニスト)

各回10:45-11:45 **会場** 生涯学習センター ホール

**【定員】**12組 **【対象】**未就学児と大人 \*三鷹市在住・在勤・在学の方

**【参加費】**未就学児と大人のペア500円 \*1人追加につき200円

**申込開始** 5月の回 4月20日(水) 9:00から / 6月の回 5月20日(金) 9:00から

**申込方法** 講座申込システム(先着順)



港 大尋  
©HATORI Naoshi



田村 緑  
©Shiget Imura

## みたか学 みたかのアウトラインを歩く【牟礼・井の頭編】

なんとなく知っているけど詳しくは知らない、みたかについてのあれこれを、この際きっちり学び、みたかについて考えるのが「みたか学」です。今回は郷土史の分野から牟礼・井の頭に焦点を当てます。近世から現代までの400年の変貌を資料で解きほぐし、井の頭・牟礼地区の市境を歩きます。街の歴史を学び、市境を歩いてそのアウトラインをつかみましょう。\*2019年10月に実施した講座の内容を含みます。

**座学 牟礼・井の頭の歴史(江戸初期から現代)を辿る 会場 生涯学習センター ホール**

**現地 井の頭・牟礼の市境を歩く～現在の井の頭・牟礼地域のアウトラインを実感しよう～**

**場所** 井の頭・牟礼地区(ウォーキング約4km) 神田川沿いの井の頭、牟礼境から、かつての鳥山飛地までを歩きます。

① **座学** 5月22日(日)、**現地** 5月25日(水) \*雨天時は6/1(水)に順延 **【定員】**11人 **【受講料】**1,000円

② **座学** 5月22日(日)、**現地** 5月29日(日) \*雨天時は6/5(日)に順延 **【定員】**11人 **【受講料】**1,000円

③ **座学** 5月22日(日) \*座学のみ **【定員】**8人 **【受講料】**500円

各日10:00-12:00 **講師** 相原悦夫(郷土史研究者)

**【対象】**16歳以上の方 \*申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先 **【持ち物】**筆記用具

**申込期間** 4月1日(金)～4月25日(月) 必着

**申込方法** 講座申込システムまたは往復はがき 往復はがき申込



**オンライン決済**

このマークがついている講座は、「講座申込システム」での申し込みに関りクレジット決済(支払い方法)の選択が可能です、オンラインで決済することができます。

**往復はがき申込**

返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に、講座名、氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載 \*詳細はHPをご覧ください。

**●三鷹市生涯学習センター** [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>  
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel:0422-49-2521

休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

**●講座申込システム** <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

三鷹市芸術文化センター 風のホール

みたかジュニア・オーケストラ 第22回演奏会
3月13日(日) 14:00開演

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア
第84回定期演奏会
3月19日(土) 15:00開演

フライブルク・バロック・オーケストラ
with クリスティアン・ベザイデンホウト
3月20日(日) [開催中止]

シュテファン・テミング リコーダー・リサイタル
3月27日(日) [開催中止]

LEO(箏)×CLASSIC ～箏リサイタル～
5月15日(日) 14:00開演

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア
第85回定期演奏会
7月30日(土) 15:00開演

川口成彦 フォルテピアノ・リサイタル
9月19日(月・祝) 14:00開演

三鷹市芸術文化センター 星のホール

柳家花緑 独演会
3月12日(土) 14:00/18:00開演

柳家権太楼 独演会
3月13日(日) 14:00開演

CINEMA SPECIAL 惜別、日本の名優。
午前9:00/午後14:00上映開始
3月26日(土) 樹木希林

高倉健 『遙かなる山の呼び声』
5月21日(土) 高倉健

瀧川鯉昇 独演会
3月27日(日) 14:00開演

柳亭市馬 独演会 [完売]
4月10日(日) 14:00開演

CHAIROIPLIN おどる落語『あたま山』
4月16日(土)～24日(日) 全9公演

Table with 7 columns (days) and 3 rows (times) showing performance status and ticket availability for CHAIROIPLIN.

関連企画 踊る設計図「あたま山」
4月2日(土) 18:00開演

New! 古今亭菊之丞 古今亭文菊 二人会
5月22日(日) 14:00開演

New! 小松台東『シャンドレ』
5月27日(金)～6月5日(日) 全13公演

Table with 7 columns (days) and 3 rows (times) showing performance status and ticket availability for 小松台東.

New! 桃月庵白酒 三遊亭兼好 二人会
6月11日(土) 14:00/18:00開演

New! 桂宮治 独演会
6月12日(日) 14:00開演

New! 柳家さん喬 独演会
6月25日(土) 14:00/18:00開演

三鷹市公会堂 光のホール

New! 東西狂言の会
5月7日(土) 13:00開演

New! 春風亭一之輔 独演会
5月8日(日) 14:00開演

New! 立川談春 独演会
7月2日(土) 14:00開演

みたか井心亭

New! 茶道体験教室
第1回 表千家 6月5日(日) 14:00-16:00

寄席井心亭(振替公演) [全日程完売]

林家たい平
5月18日(水) 19:00開演

立川志らく
6月22日(水) 19:00開演

柳家喬太郎
6月29日(水) 19:00開演

柳家花緑
7月6日(水) 19:00開演

三鷹市美術ギャラリー

太宰治展示室「三鷹の此の小さい家」
協働企画展示 太宰治と芥川龍之介
3月8日(火)～7月24日(日) 10:00-18:00

三鷹市山本有三記念館

企画展 山本有三郎と接収
3月12日(土)～9月4日(日) 9:30-17:00

New! 第39・40回 おはなし会
4月9日(土)、5月14日(土)
各回 14:00-14:30

New! 春の朗読コンサート
5月13日(金)・14日(土) 各回 18:00-19:00

SUBARU総合スポーツセンター

New! スポーツ教室
第1期 4月～6月
2次募集: 3月24日(木) 開始予定

三鷹市生涯学習センター

New! 令和4年度
三鷹市民大学学習生募集
4月1日(金)～4月15日(金)

New! 花壇サポーター募集
4月22日(金)～2023年3月24日(金) [全12回]

New! 三鷹の古文書を読む(実践編・中級)
5月8日(日)～2023年3月12日(日) [全11回]

New! 親子の交流ひろば
5月16日(月)、6月13日(月) 各回 10:45-11:45

New! 市民講師としての
話し方やコミュニケーションを学ぶ
5月16日(月)～7月4日(月) [全6回]

New! みたかのアウトラインを歩く
[牟礼・井の頭編]

- ① 座学 5月22日(日)、現地 5月25日(水)
② 座学 5月22日(日)、現地 5月29日(日)
③ 座学 5月22日(日)
申込期間 4月1日(金)～4月25日(月)

\*本誌に掲載している公演、展示、講座等につきまして、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、開催が中止(延期)になる場合があります。

\*チケット購入枚数に、制限のある公演があります。
\*学生券をお求めの方は公演当日に学生証をご持参ください。
\*営利を目的としたチケットの転売は固くお断りいたします。
\*情報誌の作成中にチケットが完売となる場合がありますので、ご了承ください。
\*次号のMARCL+165は2022年5月発行予定です。